

岡山県愛育委員連合会について



1 愛育委員

愛育委員は、自分たちの市町村を、乳幼児から高齢者まですべての住民にとって健康で明るく住み良い地域にするため、行政と協力しながら活動している健康づくりボランティアです。

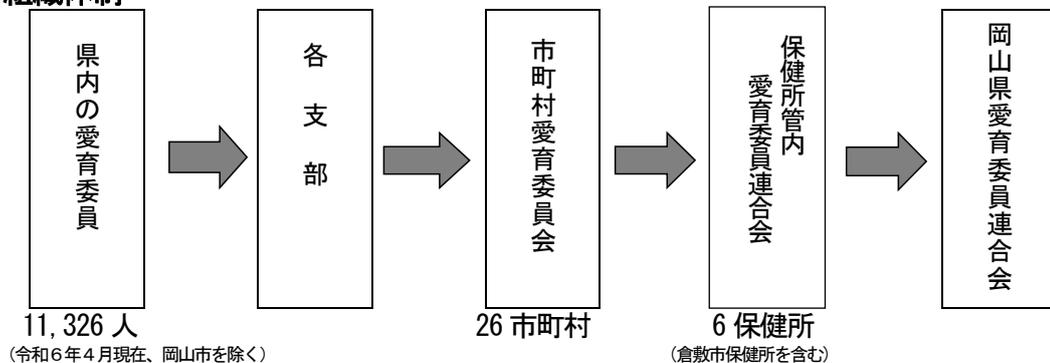
2 愛育委員会の成り立ち

昭和25(1950)に「母と子をまもりたい」と真庭郡(現真庭市)に愛育委員が誕生し、岡山県衛生部は互いに協力し、公衆衛生活動の向上を目指すため、「愛育委員設置要領」を示し、保健所に愛育委員設置される。同年、知事より愛育委員を委嘱し県下全域に広がっていきました。

3 岡山県愛育委員連合会の組織

- 1 設立：昭和30年8月
- 2 会長：岡崎 文代(玉野市愛育委員協議会会長)
- 3 会員数：11,326人(令和6年4月1日現在、岡山市5,415人を除く)
- 4 事務局：岡山県保健医療部健康推進課

4 組織体制



5 活動内容

◇スローガン

「子どもがのびのび育ち、誰もが個性や能力を最大限に発揮できる社会をつくりましょう」

◇活動目標

- ◎ 健やか親子21を推進しましょう
～母と子の健やかな発達のための支援をしましょう～
- ◎ 第3次健康おかやま21を推進しましょう
～高齢者が生き甲斐を持って生活を楽しめるよう支援をしましょう～
- ◎ 地域全体で健康づくりに取り組みましょう

愛育委員活動の樹



乳幼児から高齢者まで、地域の方の健康づくりのための活動を行っています。

活動紹介



思春期赤ちゃんふれあい体験



おやこ交流会



健康教室



検診の受診勧奨